

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	トリプルビー
住 所	川西市中央町3-2 川西北ビル3階
電話番号	072-756-0888

事業所番号	2813100944
管理者名	三浦 靖久
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	50 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方 (※)			15
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている		○	
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている		○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている		○	
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている		○	
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている		○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている		○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている		○	
小計 (注1)		7	

点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	3	点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計

130

点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,314.75	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,299	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.02	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(II) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,675,034	円	利用者に支払った賃金総額	10,152,561	円	収支	▲ 4,477,527	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,917,305	円	利用者に支払った賃金総額	25,448,891	円	収支	468,414	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（ 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,202,881	円	利用者に支払った賃金総額	22,263,647	円	収支	939,234	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（ 6 年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（ 6 年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	
研修講師	
実施日・受講者数	月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☐
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☐
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	みんなの店
主催者名	
日時	月 日
内容	当事業所で製作した作品の販売

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	書面にて交付

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	トリプルビー	事業所番号	2813100944
住 所	川西市中央町3-2 川西北ビル3階	管理者名	三浦 靖久
電話番号	072-756-0888	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：株式会社KBNET 実施日程：通年 実施した生産活動・施設外就労の概要： 古着・ネクタイの撮影、検品等 利用者数：4名	<活動の様子> 活動の様子の写真  成果物の写真 
<目的> 地域連携活動のねらい：一般就労に繋がる類似体験 地域にとってのメリット：障がいの方への直接雇用に向けての、就労拡大 対象者にとってのメリット：様々な作業経験を重ねることにより、スキルの向上・就労への意識向上や他者との協調性がもてる。	
<成果> 実施した結果：個々で行う作業の為、集中力と責任感の成長が見られた。 得られた成果：無理なく続けることで利用者の自信に繋がっている。 課題点：場所や人の変化に対応できる能力の強化。	活動内容の追加コメント 一連の作業を誰でも出来るように得意・不得意がありながらも工夫し作業をしています。

連携先の企業等の意見または評価

インターネットによる販売に関して撮影や検品など他方面にご活躍頂いております。 日々、作業面に関して相談させて頂いております。 お互いに尊重しあい今後とも良い関係を続けてゆけたらと思います。			
連携先企業名	株式会社KBNET	担当者名	国師 満則

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	トリプルビー	事業所番号	2813100944
住 所	川西市中央町3-2 川西北ビル3 階	管理者名	三浦 靖久
電話番号	072-756-0888	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：株式会社ハッチ ハニービー川西事業所内 実施日程：通年 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要： 社労士監修のもと、金銭管理の基本やトラブル対処法をまとめた資料を作成・掲示し、利用者に対して説明を実施。収支の把握方法や相談窓口の案内など、具体的な内容を共有し、理解促進を図った。 利用者数：20人 <目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい：利用者が就労に必要な知識やスキルを身につけ、職業的自立と社会的自立を図ることを目的とする。日々の作業や支援を通じて、業務遂行能力や社会性の向上を目指す。 利用者にとってのメリット：仕事への自信が付き、一般就労への準備が進む。また、生活力や社会性が向上し、日常生活の安定にもつながる。 <成果> 実施した結果・得られた成果・課題点： 利用者からは「収支のバランスを意識するようになった」「相談先が分かって安心した」などの声があり、金銭に対する意識の向上が見られた。特に生活費の管理や貯金への関心が高まり、資料掲示と説明が実践的な効果を上げた。一方で、一部の利用者には内容の理解が難しい場面も見られたため、今後は個別のフォローやより噛み砕いた説明資料の工夫が求められる。	<活動の様子> ↑社労士監修による資料〈一部抜粋〉
--	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

関わりのある相談支援員よりのお言葉： 支援を通じて利用者の作業スキルや生活面での自立が少しずつ進んでおり、継続的な支援の効果が感じられる。また、金銭管理やマナーに関する取り組みも成果が出ており、今後も定期的な支援が重要であるとの評価があった。

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価 「仕事の流れがわかるようになった」「お金の使い方を考えるようになった」など前向きな意見が多く聞かれた。また、「もっと個別に教えてほしい」との声もあり、支援のきめ細やかさへの期待も伺えた。
